



神鍼会会報

神奈川県鍼灸師会会報 108 号

目 次

1. 巻頭言	会長 清水 慎司	01
2. 災害協定やコロナ禍での取り組み	危機管理委員	02
3. IT 化の取り組み	IT 担当理事	03
4. オンライン忘年会の開催	忘年会担当理事	04
5. 市民講座オンラインバージョン	普及部	05
6. オンラインでの学生交流会を行いました	学生委員会	06
7. 学術講習会・イブニングセミナー報告	学術部	07
8. 理事会報告	総務部	10
9. 各部からのお知らせ		11
10. 令和3年度 入会者		12
11. 編集後記		12
12. 令和4年度 年間スケジュール		13

巻頭言

会長 清水 慎司

会員各位、いつもありがとうございます。世の中は風の時代への転換が行われたと言われていいます。風の時代というのは、土地や物など物質的な価値観ではなく感性や知識そして情報などが価値を持つ時代だそうです。我々の鍼灸療術は融通無碍と言いますか、術者の感覚によるところが大きく治療への感性は大切だと思います、その意味ではこの時代にふさわしい療法ではないでしょうか。

さて、神奈川県鍼灸師会では今年度、県と災害協定の締結・コロナウイルスワクチンの医療者での優先接種枠に入る・保険審査員として国保連合会への参画などの活動を致しました。

また内部的には遅れていた事務局の IT 化を進め、整理効率化を行い、メールやホームページを従来以上に活用促進を進めコストの削減を行いました。

しかし、鍼灸の業への権利の確保・拡大はまだまだ低く、鍼灸の一般認知の理解普及や、会員、県民の利益の為にはやらなければならない事は多くあります。当会の理事・監事そして部員は、これらに日々尽力し自分の営業時間を削り会務を行っているのかかなりの負担があります。会員皆様にはご迷惑をおかけすることもあります。ご理解を切にお願い申し上げます。

今後は他の関連業種や団体、県や市町村に積極的なアピールを行い、災害や健康関連講座など行っていきます。会の予算はとても厳しいです、しかし、新たな活動も必要かと思っています。

会の活動に興味がある方は是非お手伝いをお願い致します、ご連絡頂けましたら幸いです。どうか、会へのご協力をお願い申し上げます。

災害協定やコロナ禍での取り組み

危機管理委員長 長野純也、危機管理委員 平岡遼

■災害協定について

前号の会報でもトップ記事でお伝えしました通り、令和3年3月24日、神奈川県とかながわ鍼灸マッサージ推進協議会（通称「推進協」）の間で「災害時応援協定」（以下、災害協定）が締結されました。まずは会員の皆さまに災害協定とは何かを今一度お話ししたいと思います。

災害協定とは、災害時に被災自治体の復旧活動を行うために、自治体が協定を結んだ団体に応援要請を出し、それに基づき団体は給金を頂きながら公的に医療支援を行えるというものです。神奈川県では医師、看護師、理学療法士、柔道整復師の各団体と災害協定がすでに結ばれており、そこにあはき団体もついに加入した形となります。ちなみに全国でこの災害協定を県と結んでいるあはき団体は、大阪、滋賀、岡山、三重、愛知そして神奈川の6府県となります（東京は豊島区と締結）。

県と締結している「かながわ鍼灸マッサージ推進協議会」とは、（一社）神奈川県鍼灸マッサージ師会（通称「かな鍼」）、（公社）日本あん摩マッサージ指圧師会（通称「日マ会」）、そして我々の（公社）神奈川県鍼灸師会（通称「神鍼会」）の3団体で構成されております。次年度以降の災害医療研修につきましては、この推進協としての開催や関東信越ブロックとしての開催などを検討しております。決まり次第、改めてお知らせさせていただきます。

■あはき師をワクチン優先接種の対象に

昨年1月14日にファイザーの新型コロナウイルスワクチンが承認されると、2月17日には医療従事者向け先行接種が始まりました。しかしワクチン接種の開始当初、あはき師は医療従事者枠に含まれておらず、一般の方と同じ扱いでした。会員からの投げかけをきっかけに、当会独自対応として6月10日、清水会長自ら神奈川県保健局保険医療部医療課を訪れ、要望書を提出しました。また、かながわ鍼灸マッサージ推進協議会としても議員連盟を通じての要望を出した結果、7月17日に開設された福祉施設等従事者向けの大規模接種会場での対象者にあはき師が加えられることとなりました。

令和4年2月14日には、あはき師がワクチン3回目接種の優先対象に認められ、優先対象者のみが予約可能な「新横浜国際ホテルマナーハウス（南館）」での接種が可能になりました。このような働きかけにより、あはき師が自治体からも医療従事者として認められるようになってきていることを実感しております。

このところ危機管理委員から会員の皆さまのメールが多くなっており確認のお手間を煩わせてしまっていると存じます。しかしコロナ関係の情報は即時性が重要ですので、どうかご容赦くださいますようお願い致します。今後、危機管理委員では災害時の対応方針を模索し、連絡体制なども整えていく予定です。会員の皆さまにご協力をお願いすることもあるかもしれませんがどうぞよろしくお願い申し上げます。

IT 化の取り組み

IT 担当理事 宋 順姫

(1) 神鍼会 Web サイト

神鍼会の Web サイトでは、セキュリティ対策の強化と会員の皆様にとってわかりやすいサイト作りを心掛けています。

セキュリティ対策では、SSL (Secure Sockets Layer) の対応を行いました。ホームページのアドレスが http:// から https:// に変わったことにお気づきかもしれません。これによって暗号化を用いたより安全な通信となりました。

Web サイト作りにおいては、「会員の方へのお知らせ」ページ作成や「保険についてのお問い合わせ」、「学術講習会のお問い合わせ」、「会員専用鍼灸のご相談窓口」など、目的にあわせたページを設置しました。今後も、よりわかりやすいサイト作りを心掛けていきます。

また、会員各位のご理解の下、経費削減とペーパーレス化の視点より、Web サイトを充実させ郵送での配信回数の削減を実行しました。今後は、Web サイト更新時に随時会員の皆様にメールでお知らせいたします。

新しい情報をいち早く当会の Web サイトで見ることが出来るように心掛けてまいりますので、是非ご活用いただき、掲載情報をチェックしていただきたいと存じます。



ホームページの QR 画像



使いやすくなったホームページ

(2) コロナ禍での対策

事務局職員が自宅からでも業務を行えるよう、テレワークに向けて事務局職員向けの「パソコン利用指導会」を行いました。パソコン利用時の注意点やセキュリティ対策等について説明いたしました。今後もテレワークの準備を整えて参ります。



指導会の様子

初！オンライン忘年会の開催

忘年会担当 長野純也

2年振りの忘年会開催となりました令和3年度の忘年会は、新型コロナウイルスの感染拡大を鑑み、初のオンライン忘年会として開催致しました。IT担当理事の宋先生を中心に理事・組織共済部での打ち合わせを重ね開催させて頂きました。例年の参加者は30名程のため、初のオンライン忘年会ではどれだけの方々に集まって頂けるのか不安もありましたが、40名の方々に集まり頂き、過去最高の参加人数となりました。

参加者全員の自己紹介から始まり、ブレイクアウトルームという5名程度のZoom上の小部屋に分かれ、部屋ごとに役員と共に、コロナ禍で困ったことや会に期待することなど、様々な話しを行いました。学生からベテランまでそれぞれの視点から共有し、親睦を深めることが出来ました。その中で会への期待として、ピンチのときにはお互いに協力して助け合えるような会であることを期待するという声も多く、今後とも会員同士の交流の機会は積極的に設けたいと感じました。

その後、待望の抽選会を行いました。今回の抽選会は初のオンライン開催だったこともあり、会長・副会長・監事より商品を出して頂き、1人2つ当たるほど商品も多く取り揃えておりました。鍼セット、鍼灸関連書籍、各種ギフト券などに始まり、果てはカレーセットやだし醤油といった奇天烈な景品もあり大いに盛り上がりました。

忘年会のプログラム終了後には二次会も行いました。準備段階では「需要がないのでは？」という意見もあったのですが、蓋を開けてみれば

参加者の8割近い30名の方が残ってくださいました。

コロナ禍という特殊な状況の下で、神奈川県内の各所にいらっしゃる会員の皆さまにひとところに集まっていただくことは難しく、忘年会も行えず会員同士の結びつきがどんどん薄くなってしまいうことを危惧しておりました。しかし、結果的にはオンラインサービスを使うことで例年を超える人数にお集まりいただくことができ、ピンチをチャンスに変えられたことを嬉しく思います。

まだまだ見通しの立たない状況ではございますが、忘年会含め、会員交流会・学生交流会等も検討しております。新型コロナウイルスの感染状況により、どのような形式になるかはまだわかりませんが、ぜひ会員同士の交流の場にご参加いただけましたら幸いです。

忘年会タイムテーブル	
19:00	挨拶&乾杯
19:15	自己紹介(1人30秒)
19:30	ブレイクアウトルーム
20:00	抽選会
20:50	締めの挨拶
21:00	二次会

当会初！市民講座オンラインバージョン

普及部長 秋澤泰久・副部長 清水克紀

当会が開催する一般市民向けの市民講座ですが、郵送物にて会員の皆様ご承知の通り、当会初めてのオンラインで行わせて頂きました。その節は参加者様へのご周知にご協力頂きありがとうございました。今期、新たな普及部体制になり一つの目標として、新型コロナウイルス感染症現況下ではあるものの、「公益活動としての市民講座を活用し一般の方々に鍼灸の良さを普及したい！」と掲げ、普及部一同諦めずに相談しあいオンラインでの市民講座を企画致しました。

まず第一回目は昨年6月中旬に、当会の『このゆびとまれプロジェクト』の《お灸セルフケア教室》にてご活躍されている宋順姫先生を講師として【はじめてのお灸教室】と題し開催いたしました。初めてという事もあり参加人数目標5名のところ無事目標達成し、参加者の半分以上は鍼灸未経験の方達が集まってくださいました。みんなでオンライン上にてツボの取り方を学び、鍼灸についての質問相談も沢山飛び交う楽しい時間となりました。

しかし、まだまだ終わらないコロナ禍…でしたので昨年12月にも第二回オンライン市民講座を企画致しました！ テーマは【鍼灸ってど

んなことするの？ 腰痛・腹痛編】と題し普及部員でもある高橋宏先生を講師とし開催いたしました。参加者15名と前回よりも増え、腰痛や腹痛の西洋医学・東洋医学的な内容はもちろんの事、今回もみんなでツボを取ったり、自宅で出来るセルフストレッチを画面越しにみんなでやってみたりなど、受講者も参加しながらオンラインにて行うことが出来ました。

今回オンライン (Zoom) での一般市民向け講座を行い参加者に受講後アンケートをしたところ、感想はとても好感の高いものとなりました。オンラインのメリットとして、自宅にて参加出来るので開催場所に限らず参加しやすく、移動時間の負担も減るなど良いところは多いのですが、デメリットはやはり一緒の空気感が少ないことやネットに不慣れな方の参加が難しいことであり、今後の検討課題となりました。今後は対面とオンラインのハイブリット形式なども視野に入れ、これからも世情に合わせ神奈川県はもとより鍼灸業界の全体の普及に邁進していきたいと存じます。また会員の皆様にもマラソン事業含め当会の普及部活動にご協力頂くことも多々あるかと思いますが今後ともご協力の程宜しくお願い致します。



オンラインでの学生交流会を行いました

学生委員会管理者 北原 奈那

2020年頭に始まりいまだ終息の見えないコロナ禍の影響で、学生生活が大きく変化をした学生さんもたくさんいらっしゃると思います。当会では、オンラインでの学術講習会を早期より開催しており、コロナ禍においてもオンラインでの講習に参加して知識を得ることが可能です。

とはいえ、少々コミュニケーションを取れる機会が減ってしまっていないでしょうか。学生生活は3年間という短い間です。これから鍼灸師を目指す方は「貴重な学生3年の間、同じ学校だけ、同じ学年だけ、クラスメイトだけ、などの狭い交流ではもったいない！」と学生委員会では考え、今年はオンラインでの学生交流会を企画しました。

交流会では、学生会員さん同士でのコミュニケーション時間を多く取る事を目的として少人数での開催に致しました。たまたまですが当日は学校も学年もバラバラの学生会員さんが集まって下さり、他校の雰囲気や学んでいることを知るきっかけにもなったかと思います。

9月27日の交流会当日は、お互いの自己紹介、学校や学年、皆さんに聞いてみたいことをテーマに話が進みました。はじめこそ少々緊張感がありましたが、段々と話に熱が入り「学校生活の過ごし方」、「学校の実技の授業の事」、「おすすめの勉強方法」、「就職の事」、「開業について」、「鍼灸師のやりがい」、「おすすめの本の紹介」等、本当にたくさん話題が尽きる事なくあがりました。

オンラインでの学生交流会は私共も初の試みで、至らない点も多かったと思いますが、学生の皆様が積極的にお話をしてくださり、あっという間の2時間になりました。

後日、学生会員さんより「とても有意義な時間となり、参加できて良かった」との大変嬉しいお声も頂き、学生委員会として企画出来て良かったと感じるオンライン学生交流会となりました。改めて、参加して下さった学生会員の皆様に御礼申し上げます。

今回はオンラインでの交流になってしまいましたが、今後直接お会いする機会があった際に少しでも話しやすい関係性を作っていきたいと考えています。2年に渡るコロナ禍で不自由もあるかと思います。この生活がいつまで続くのか、終息の目途もつかない状況です。しかし、制限が続く環境の中でも学生会員の皆さんが安心・安全な状況で参加できるよう今後も神奈川県鍼灸師会ではその時の状況に合わせてイベントを企画したいと考えています。

今回は残念ながらご都合が合わず参加が出来なかった学生会員さんもいらっしゃいました。来年度も何かしらの形で行えるよう計画をしたいと思いますので、ぜひ参加をご検討ください！

令和3年度学術講習会・イブニングセミナー開催報告

学術部長 大屋 朗

平素より学術事業への参加及びご理解をいただき誠にありがとうございます。令和3年度も昨年度から引き続き、オンライン（zoom ミーティング）による事業となりました。会員の皆様と直接お会いする貴重な事業ではありますが、お会いすることが出来ず非常に残念に感じております。

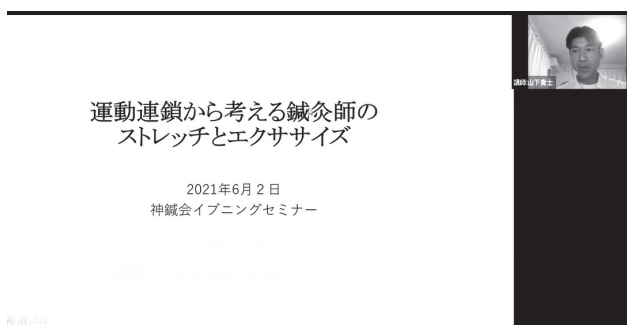
以下、令和3年度の開催の報告をさせていただきます。

■第1回イブニングセミナー

去る6月2日（水）に、スポーツ現場に活かす鍼灸臨床「運動連鎖から学ぶ鍼灸師のストレッチ・エクササイズ」と題し、山下貴士先生を迎え、第1回イブニングセミナーを開催いたしました。

山下先生には、より実際の臨床に近い講義（実技）として、運動連鎖に関する解説を冒頭に行って頂き、その他の時間を全て実技講義にてご教示いただきました。

日常臨床上に遭遇しやすいポピュラーな疾患を例に挙げ、それに対する運動処方との紹介と実技・解説も通常よりも充実した内容となりました。

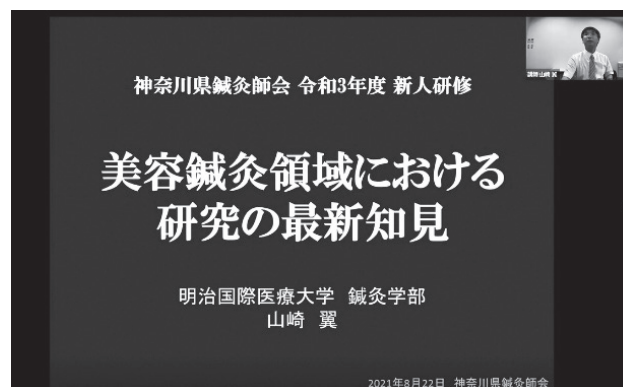


第1回イブニングセミナーの様子

実技講習は、オンライン講習において不得手の部分ですが、動画を利用し通常より丁寧に解説を行なって頂くことにより、非常に分かりやすく充実した内容で終了いたしました。

■新人研修

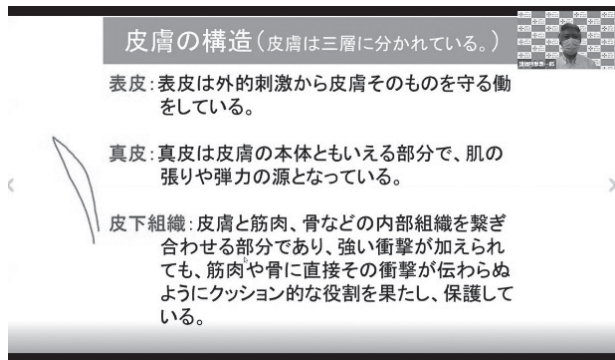
8月22日（日）に開催された今年度の新人研修は、過去の参加者からの要望にお応えし、「美容」に関する講習会を行いました。通常1講座のみの開催ですが、内容等を考慮し2講座としました。講師には、美容鍼灸での研究の第一人者である鍼灸師・山崎翼先生、形成外科医の阿部浩一郎先生をお迎えしました。



山崎翼先生の講演の様子

山崎先生には、「美容鍼灸領域における研究の最新知見」と題し、現在進行中の研究や、終了したばかりの研究結果を解説いただきました。その中で「美容領域」に鍼灸がどのような効果を生み出せるのか、また、鍼灸における美容領域での解明されていない点、分かってきている点を整理されたわかりやすい解説をいただきました。

今後の臨床においてニーズの高い「美容鍼灸」をどのように組み入れていくか、非常に参考になる講義でした。



阿部浩一郎先生の講演の様子

阿部先生には、形成外科専門医として「皮膚」における基礎から応用まで幅広くご講義いただきました。参加者の皆様から活発な質問もあり、新たな知識を得る非常に良い機会となったのではないのでしょうか。

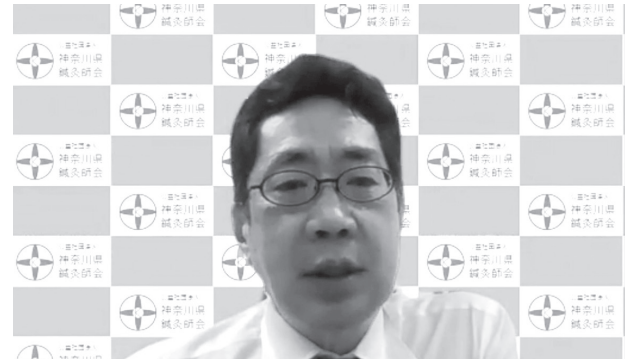
■第2回学術講習会

9月26日(日)に行われた第2回学術講習会は、「リウマチ」をテーマに行いました。「リウマチ」に対する知識・薬物療法は日々進化しています。我々の持っている知識をアップデートする為、講師には横浜関内にてリウマチ専門クリニックを開業されている上田敦久先生(元横浜市立大学附属病院 准教授)、東京大学医学部付属病院にて鍼灸施術と研究をされている粕谷大智先生をお招きいたしました。

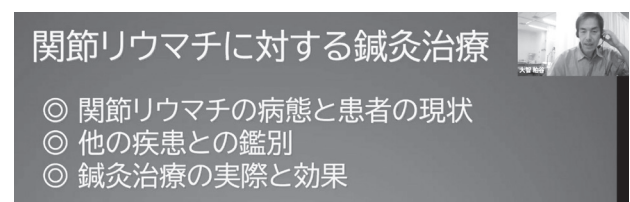
お二人の豊富な知識と経験、最新のリウマチ事情をお話いただき、薬に対する知識や我々鍼灸師がリウマチに対してどう介入していくか、教科書上では知りえない、より深く広い最新情報を得られました。

また、上田先生には粕谷先生の講義の拝聴をお願いし、我々鍼灸師がどのようにリウマチに

対して施術を行っているのかをご理解を頂きました。今後もこのような、医師と鍼灸師のつながりを大事にした講習会を継続して参ります。



上田敦久先生の講演の様子



粕谷大智先生の講演の様子

■第4回学術講習会

1月16日(日)に開催された第4回学術講習会では「腰痛」に焦点を当て講習会を開催いたしました。

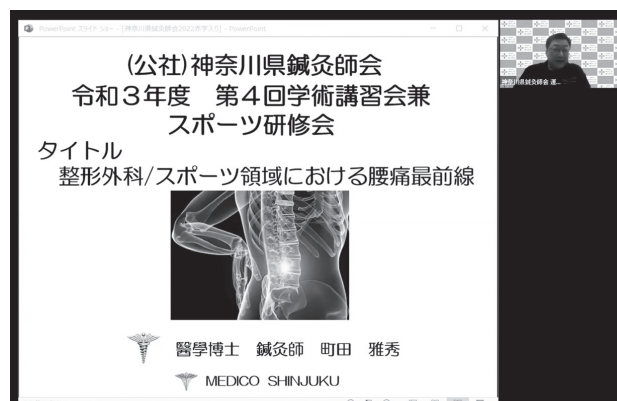
講師には、解剖学的な知識と低周波鍼通電療法に精通する町田雅秀先生、我々鍼灸師とは少し違った角度で「腰痛」に接している理学療法士の伊藤智一先生(北新横浜整形外科)をお招きしました。

町田先生には、スポーツ現場の臨床にて遭遇しやすい3種の腰痛に関し、総論・各論・鑑別の解説と鍼通電療法の実技をご披露いただきました。

伊藤先生には、腰痛に対する機能評価の方法とリハビリテーションの処方について、実際の動画を交えて分かりやすく解説いただきました。

コメディカルの中での相互理解も含め、非常に有意義な講習会となりました。

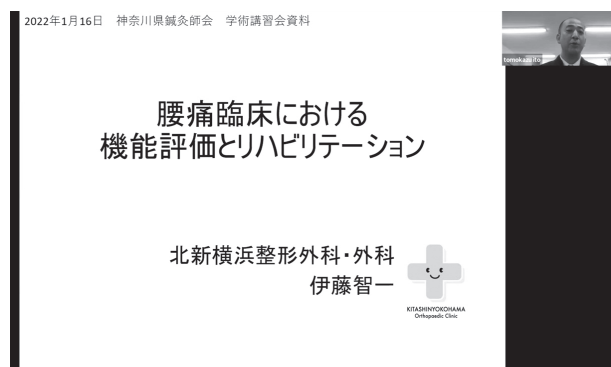
コロナ禍におきましては、マイナス面だけでなくプラス面もありました。オンライン講習会が全国に広まり、遠方からの参加者、遠方開催



町田雅秀先生の講演の様子



町田雅秀先生の実技の様子



伊藤智一先生の講演の様子

地への参加が可能となりました。自宅にいながら様々な講習会に参加可能な社会となり、講習会のあり方も変化してきております。

神奈川県鍼灸師会では、令和4年度も引き続きオンライン開催を念頭に準備を始めています。今年度以上に会員の皆様の『鍼療』のお役に立てるよう、講習会内容や講師の選定に尽力致します。医療の最新知見のアップデート、医療連携のために必要な視点、会員間の協調など様々なテーマをご用意しておりますので、会員の皆様もぜひ講習会へご参加ください。



理事会報告: 抜粋 (令和2年度11月～令和3年度)

副会長 / 総務部長 藤田 洋輔

令和2年度11月

臨時理事会

令和2年11月8日(日): WEB

* COVID-19の影響にて、臨時に開催

議事1. 「療養費施術管理者制度」会員周知の件

議事2. 組織再編成の件

(IT委員会の総務部部会への再編成)

第4回 令和3年2月7日(日): WEB

議事1. 当会新リーフレット作成の件

第5回 令和3年3月7日(日): WEB

議事1. 保険部金額誤送金の件

議事2. 普及部における講師謝礼規程の件

令和3年度

第1回 令和3年4月11日(日): WEB

議事1. 役員陪乗責任保険の件

議事2. 理事役職変更の件(組織共済部長・保険部長の相互変更)

第2回 令和3年5月30日(日): WEB

議事1. 杉山和一検校座像除幕式の件

議事2. 当会休会制度の件

議事3. 創立75周年記念事業準備委員会設立の件

令和3年度定時総会 令和3年6月20日: 当会事務所およびWEB

議事1. 令和2年度事業報告

議事2. 令和2年度決算報告

議事3. 令和2年度監査報告

議事4. 令和3年度事業方針

議事5. 令和3年度事業計画

議事6. 令和3年度予算案

議事7. 会員種別(当会単独会員制度)の件

その他. (報告) 当会休会制度の件

第3回 令和3年8月1日(日): WEB

議事1. 会員向けライブプラン提示の件

第4回 令和3年9月19日(日): WEB

議事1. オンライン忘年会の件

議事2. IT促進関連および(COVID-19を受け)事務局在宅ワーク促進関連

議事3. 慶弔規程の変更(整理)の件

第5回 令和3年11月14日(日): WEB

議事1. 郵送物削減の件

議事2. 創立75周年記念事業の件



学生委員会からのお知らせ

学生委員会管理者 北原 奈那

当会では、卒業後皆様にご活躍いただきたいと考え、学生を対象とした優遇措置を行っております。この機会に、卒業後に必要となる知識やつながりを広げてみませんか？ 会費は年会費 3,000 円のみです。卒業後に初年度割引制度もあります。

特典として、学術講習会・イブニングセミナー・療養費取り扱い初心者講習会等の当会が主催する講習会（年に 10 回以上）に無料で参加することが出来ます。またメール等で普及活動（市民講座・マラソンボランティア）等の予定や参加方法について情報が届きます。昨年度は学生会員でのオンライン交流会も企画しました。

鍼灸師同士のつながりの強化で鍼灸業界をより良いものにしていきたいと考えております。学術講習会や普及活動を通して、先輩鍼灸師の先生方や他校の学生会員さんと交流しましょう！

学生の皆さんの 3 年間という短い学生生活が有意義なものとなるよう神奈川県鍼灸師会もお手伝いします！ 是非ご検討下さい。



学生用入会申込ページの QR コード

普及部からのお知らせ

普及部長 秋澤 泰久

今期は湘南国際マラソンもオミクロン株の影響により中止となり、マラソンボランティア事業は昨年に続き全て中止となりました。2022 年度もコロナ禍がどうなるのかまだまだ先行きが見えない中ではありますが、コロナ禍が終息した暁には会員の皆様と共に選手のケアを出来るのを心より楽しみにしております。今後も新たな情報が決まり次第お知らせ致しますので引きつづき宜しくお願い致します。

保険部からのお知らせ

保険部長 清水 克紀

昨年 5 月より組織共済部から異動し保険部長を務めております清水克紀です。コロナ禍もありご挨拶が出来ておらず失礼致しました。保険部では申請書の審査提出業務を毎月行っております。療養費の取り扱いに不安や疑問がある会員からの質問相談も受け付けております。

療養費は受領委任制度の導入を皮切りにここ数年で仕組みの変化が顕著であり、また 2022 年度は療養費改定も予想されております。取り巻く環境は変わっても会員の皆様に対して常に最新の情報を提供し滞りない療養費・労災請求が行える様に部員一同精一杯ご協力させて頂く所存です。引きつづき宜しくお願い申し上げます。

令和3年度 入会者

ようこそ神奈川県鍼灸師会へ！ 皆様のご活躍を期待しております。

【正会員】

前田 直俊 (R3/4/1)	志村 益弘 (R3/6/1)
神山美世子 (R3/4/1)	水島 一誠 (R3/9/1)
渡會 香織 (R3/5/1)	浅田 修 (R3/12/1)
川出 智也 (R3/5/1)	岩崎 貴大 (R4/1/1)
杉崎 玉青 (R3/6/1)	持山 淳子 (R4/1/1)
市川 遼 (R3/6/1)	美山健三郎 (R4/1/1)
東田 茂 (R3/6/1)	

【学生会員から正会員】

渡部 智子 (R3/5/1)	荻谷久美子 (R3/5/1)
----------------	----------------

【学生会員】

松尾 彩子 (R3/7/1)	對間 智子 (R3/12/1)
明石 春花 (R3/8/1)	堀田 絵美 (R3/12/1)
伊藤 恵美 (R3/8/1)	花田 光由 (R3/12/1)
小池 恵子 (R3/8/1)	

編集後記

本誌をつくるにあたり今年度を振り返ってみると、各部でオンラインミーティングを利用していたことに気付かされました。2020年のパンデミック当初は、対面式の打ち合わせや勉強会などがことごとくできなくなってしまい、台頭してきた「オンラインミーティングアプリ」もパソコンが苦手な人にはハードルが高く、難しい状況が続いていました。しかし、コロナ禍も2年目となると、みなこのアプリの使用に慣れて来たようで、あらゆる場面で活用されるようになりました。諦めかけていた交流会や忘年会をオンラインで行えたこと、しかも例年以上に参加者が集まったことは嬉しい限りです。神奈川県鍼灸師会では、これからも会員同士の繋がりを大事にし、繋がり方を模索していきたいと考えています。家からつなげて便利なオンラインミーティン

グの良さを活用しつつ、やはり対面式の良さには敵わないところも多いですから、早くこの状況が終息して自由に同じ空気の下で学んだり語ったりできる日を待ち望んでおります。最後に、製本・印刷をしてくださったキューアイ・マネージの石井様には今年も大変お世話になりました。この場を借りて感謝申し上げます。

発行所：公益社団法人 神奈川県鍼灸師会

〒231-0002

横浜市中区海岸通 4-21 倉田ビル 5F

TEL：045-228-8946

FAX：045-228-8979

e-mail：info@kanagawa-harikyu.or.jp

URL：https://kanagawa.harikyu.or.jp/

発行者：清水 慎司（会長）

編集担当：平岡 遼（広報部長）

制作・印刷：（株）キューアイ・マネージ

発行日：令和4年3月25日

令和4年度（公社）神奈川県鍼灸師会 年間スケジュール

諸会議関連（予定）

開催予定	定時総会	理事会	業務執行理事会
4月17日（日）		●	
5月18日（水）			●
5月29日（日）		●	
6月8日（水）			●
6月19日（日）	●	●	
7月13日（水）			●
7月24日（日）		●	
11月16日（水）			●
11月27日（日）		●	
1月18日（水）			●
1月29日（日）		●	
2月15日（水）			●
2月26日（日）		●	
3月15日（水）			●

学術講習会・イブニングセミナー・新人研修

開催予定	学術講習会	イブニングセミナー	新人研修
6月8日（水）		●	
7月31日（日）	●		
8月			
9月14日（水）		●	
10月16日（日）	●（日鍼会ブロック共催）		●
11月9日（水）		●	
12月18日（日）	●		
1月18日（水）		●	
2月19日（日）	●		

災害支援鍼灸師養成講座

開催予定	行事名称	開催場所
未定（日）	救命救急初心者講習会	未定

保険部 講習会

開催予定	保険取扱い初心者講習会	療養費適正運用研修会
5月頃予定	●	毎月2～3回程度
秋頃頃予定	●	

*療養費の取り扱い希望の会員の皆様からのお問い合わせ等は随時受け付けております。

普及事業

開催予定	行事名称	備考
9月中旬	一般市民講座	コロナ等により変更あり 詳細は改めてご案内申し上げます。
10月23日	マラソン事前講習会	
10月30日	横浜マラソン	
11月下旬	横須賀シーサイドマラソン	
12月	一般市民講座	
2月初旬	湘南国際マラソン	

交流会等

開催予定	行事名称	備考
未定	学生会員交流会	未定

自主勉強会

開催予定	名称	備考
偶数月第1水曜	かながわ古典研究会	詳細は別紙をご覧ください。

*予定されている日程は、都合などにより変更になる場合もございます。

*開催日・開催時間などの詳細は分かり次第、当会ホームページ（<https://kanagawa.harikyu.or.jp/>）に掲載致します。

また、当会からの郵送物およびメール配信サービスでも併せてお知らせ致します。

神奈川県鍼灸師会の みなさま向け



将来のお金のこと、あなたと一緒に考える
MONEY DOCTOR

ファイナンシャルプランナー

特別無料FP相談

ご家族の方もお申し込みいただけます

FP社員数 1,705人*

※2020年11月現在

経験豊富なFPに無料で相談出来ます！



必要なのはいつでも話せる「お金の相談相手」。
マネードクターは保険とともに、あなたのお金の健康を守ります。

いざというときのお金の相談って、誰にすればいいのだろうって思うことはありませんか？マネードクターはあなたのライフプランにぴったりの保険の提案はもちろんのこと、貯蓄の仕方・資産形成の方法など、頼れる相談相手としていつでもアドバイスいたします。

大切なお金のこと、いつでもお気軽にご相談ください。

マネードクターは、保険・年金・税金など人生において大切なお金のことを「お金のプロ」ファイナンシャルプランナー（FP）にご相談いただけるサービスです。

＋ オンライン
相談受付中 ＋
ご自宅に居ながら
ご相談いただけます。

——（ファイナンシャルプランナー（FP）には、こんな相談が出来ます！）——

家計管理

- ・ 日々の家計管理
- ・ 貯蓄方法

教育

- ・ 教育費の準備方法

保険

- ・ 保険の仕組み
- ・ 必要保障

住宅ローン

- ・ 住宅ローンの借り方
- ・ 繰上げ返済/借り換え

税金

- ・ ふるさと納税
- ・ 配偶者控除

年金・社会保険

- ・ 公的年金制度の仕組み

老後資金

- ・ 老後の生活設計
- ・ 必要資金の準備方法

相続・贈与

- ・ 遺言や相続に関する準備方法

資産運用・形成

- ・ 投資信託の仕組み
- ・ 退職金の運用方法

マネードクターは全国 47 都道府県対応！
オンライン面談で、お好きな場所や
ご自宅からの相談が可能です。

相談は、お客様のご都合に合わせた日時で、ご自宅からオンライン面談をマネードクターのFPがお伺いします。弊社のFP在籍数は1,000人以上と業界トップクラス。経験豊富なFPがご対応させていただきますので、安心してご相談ください。強引な勧誘などもございません。

お好きな時間・場所で
オンライン無料相談



オンライン

VOICE

プロだからこそそのアドバイスが心強い。

資産形成に興味はあったものの、自分で調べて得た知識が本当にあっているか不安に思っていたところ、無料で経験豊富なFPに相談できるマネードクターを知りました。ヒアリングの後、ライフプラン表を作成してもらい、具体的に老後の資金見込を知ることができました。また、保険見直しに絡めて、資産運用を始めるプランを提案してもらい、現在の保険料を減らしながら、将来の資産形成に備えるという自分では想像しなかった方法を教えてもらえました。お金のことを何でも聞けるプロがいるのは心強いです。

ご相談体験者 T様

FP相談の流れ

01 お申込み

下記、神奈川県鍼灸師会のお客様専用 QR コードからお申し込みください。

02 ご相談

お客様のお金に関する悩み事を、希望の場所でご相談いただけます。

03 分析・診断

お客様にヒアリングし最新鋭の人生設計ツールで総合的に分析・診断

04 ご提案

お客様にあった解決方法をご提案します。強引な勧誘はいたしません。

かんたん申込み！

神奈川県鍼灸師会の
みなさま専用

ライフプラン相談
お申込みQRコード



※ご相談はマネードクター（運営会社：株式会社FPパートナー）のFPが対応します。

お問合せは
こちら！

株式会社FPパートナー 横浜支社

〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島 2-6-32 横浜東口ウィスポートビル 19F
TEL：045-228-8904

22032029T0030A

選んだのは
人のためにできる仕事

職業実践専門課程認定施設

修学支援制度対象校

専門実践教育訓練指定講座対象校



厚生労働大臣指定養成施設・神奈川県知事認可専修学校

学校法人
呉竹学園

呉竹鍼灸柔整専門学校

はり・きゅう・ほねつぎ附属施術所併設

設置学科（入学定員）

鍼灸マッサージ科 午前コース（30名） / 午後コース（40名）
鍼灸科 特修コース（30名）
柔道整復科 午前コース（60名） / 特修コース（30名）

オープンキャンパス（入学説明会）

3/25（金）・4/24（日）・5/22（日）
5/29（日）・6/12（日）・6/26（日）
7/10（日）・7/31（日）・8/7（日）
8/28（日）・9/4（日）・9/25（日）

※個別学校見学も随時実施しています

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-7-24 ☎045-471-3731

JR 横浜線・横浜市営地下鉄ブルーライン「新横浜駅」徒歩5分

www.kuretake-yokohama.ac.jp

呉竹 横浜 検索



ELIPEAS

エリピース



4本入り集合包装



刺入深度が浅い部位への施術に適した鍼

セイリン初
鍼長7mmの
プラスチック鍼柄

刺入深度が浅い部位への使用に適した鍼
J15SPで施術しにくい部位への
アプローチが可能

ノンシリコン

鍼柄の軽量化
軽量・コンパクト
(約0.03g (羽毛相当))

No.	03	02	01	1	2	3
カラーコード	ロイヤルブルー	ダークグリーン	グリーン	レッド	アイボリー	スカイブルー
線径(mm)	0.10	0.12	0.14	0.16	0.18	0.20
線長(mm)	7	7	7	7	7	7

※鍼の開封方法は製品箱の中面をご覧ください。

■ELIPEASはセイリン株式会社の登録商標です。(登録番号:第6292197号)
■特許第6864800号

管理医療機器 セイリン鍼[滅菌済み鍼]
[医療機器認証番号] 15500BZZ00805000

ご使用に際しては、添付文書をよくお読みください。弊社HPの商品案内からもご覧いただけます。



■フリーダイヤル(通話料無料)はコチラから ■詳しい情報は、当社Webサイトでもご覧頂けます
0120-100890 <https://www.seirin.jp/>
【製造販売業者】セイリン株式会社 【住所】〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町1007-1
【TEL】054-365-5700 【FAX】054-365-5139